



2026年3月期 第3四半期 業績説明資料

(2025年4月1日～2025年12月31日)

2026年2月12日
エイバックス株式会社
東証プライム:7860

1

連結業績

Financial Highlights

アイナ・ジ・エンド



音楽事業における大型ライブ公演の増加や販管費の減少等により増収増益

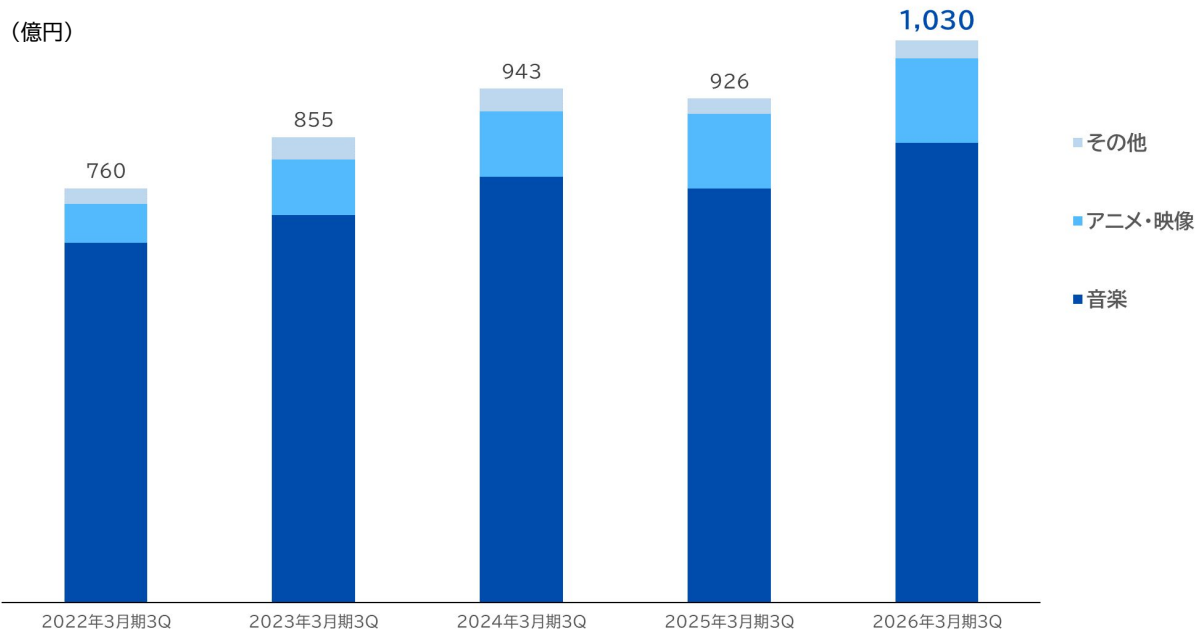
(百万円)	2025年3月期 3Q	2026年3月期 3Q	前年同期比	増減率	ご参考: 2026年3月期 業績予想 (12月25日開示)
売上高	92,607	103,060	+10,452	+11.3%	—
営業利益	△1,262	3,013	+4,276	—	3,000
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	2,155	3,067	+912	+42.3%	2,800

業績概要

- ✓ 売上高は音楽事業における大型ライブ公演の増加やアニメ・映像事業における海外配信の好調等により増収
- ✓ 貸倒引当金繰入額の計上減や費用執行の見直しにより販管費が減少し、営業利益は黒字転換し、大幅に伸長
- ✓ 持分法適用関連会社である「SANRIO SOUTHEAST ASIA PTE. LTD.」の株式を譲渡したことにより特別利益を計上

音楽事業、アニメ・映像事業ともに増収。コロナ禍以降、第3四半期累計としては過去最高となる売上高

連結売上高推移



注: グラフ内の各売上高は内部売上高を各セグメントに按分し消去した参考値

連結損益計算書

大型ライブ公演の増加に伴う売上総利益の伸長及び貸倒引当金繰入額の計上減や費用執行の見直しによる一般経費の減少により、営業利益は黒字転換し大幅に伸長

(百万円)	2025年3月期 3Q	2026年3月期 3Q	前年同期比	増減率
売上高	92,607	103,060	+10,452	+11.3%
売上原価	66,238	73,320	+7,081	
売上総利益	26,368	29,739	+3,370	+12.8%
売上総利益率	28.5%	28.9%	+0.4pt	
人件費	9,313	9,531	+217	
販促宣伝費	5,197	5,687	+489	
一般経費	13,119	11,507	△1,612	
販管費合計	27,631	26,725	△905	
営業利益	△1,262	3,013	+4,276	—
営業利益率	—	2.9%	—	

セグメント別業績

音楽事業において、大型ライブ公演の増加により増収増益

アニメ・映像事業においては、アニメ作品の配信の好調により増収増益

セグメント売上高

(百万円)	2025年3月期 3Q	2026年3月期 3Q	前年同期比	増減率
音楽事業	79,265	85,312	+6,046	+7.6%
アニメ・映像事業	14,280	15,750	+1,470	+10.3%
その他事業	3,087	3,358	+270	+8.8%
消去+全社	△4,025	△1,360	+2,665	—
合計	92,607	103,060	+10,452	+11.3%

セグメント営業利益

(百万円)	2025年3月期 3Q	2026年3月期 3Q	前年同期比	増減率
音楽事業	△904	2,328	+3,232	—
アニメ・映像事業	221	947	+725	+327.3%
その他事業	△586	△257	+328	—
消去+全社	6	△4	△10	—
合計	△1,262	3,013	+4,276	—

アリーナ会場を中心とした大型のライブ公演の増加、音楽配信の好調等により増収

(百万円)	2025年3月期 3Q	2026年3月期 3Q	前年同期比	増減率
音楽事業 売上高	79,265	85,312	+6,046	+7.6%
ライブ	29,451	37,942	+8,490	+28.8%
マーチャンダイジング	5,385	5,220	△164	△3.1%
マネジメント	8,113	8,394	+281	+3.5%
音楽パッケージ	15,154	13,511	△1,642	△10.8%
音楽配信	10,082	11,426	+1,344	+13.3%
音楽出版	2,434	2,419	△15	△0.6%
E-コマース	12,010	11,974	△35	△0.3%
その他	5,439	5,873	+434	+8.0%
営業利益	△904	2,328	+3,232	—
営業利益率	—	2.7%	—	—

		2025年3月期 3Q	2026年3月期 3Q	前年同期比	
ライブ概況	公演数合計(公演)		843	886	+43
	スタジアム		14	16	+2
	アリーナ		112	149	+37
	ホール/ライブハウス		717	721	+4
	動員数(万人)		191	222	+31
	チケット平均単価(円)		12,527	12,833	+306
音楽 パッケージ 概況	アルバム	単価(円)	2,916	2,464	△452
		枚数(千枚)	3,169	2,911	△258
	シングル	単価(円)	1,141	1,201	+60
		枚数(千枚)	3,776	3,131	△645
	DVD/Blu-ray	単価(円)	5,692	5,630	△62
		枚数(千枚)	588	1,045	+457

注4: ライブ概況の公演数・動員数・単価は当社受託制作公演を含み、オンラインライブ・舞台・イベント等は除く

注5: 音楽パッケージ概況の単価及び枚数は新譜のみ(販売受託分を含む)

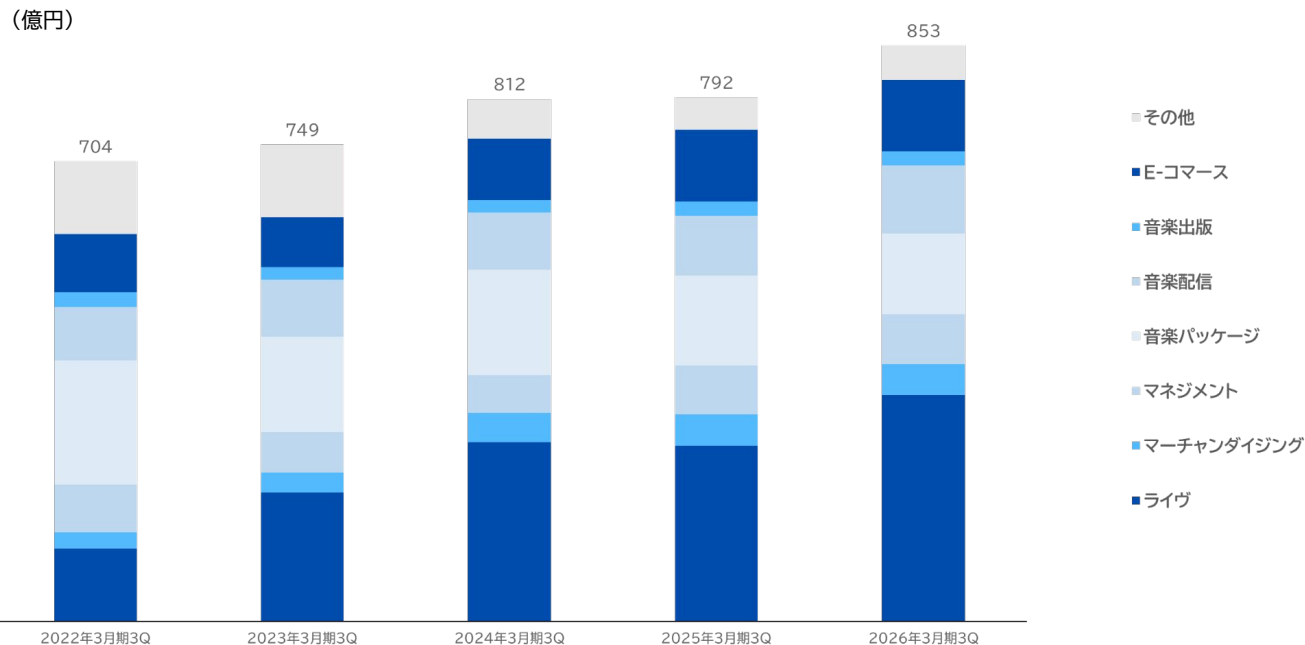
注1: 2026年3月期より売上高のサブセグメントを変更しており、従来の「ファンクラブ」サブセグメントは「マネジメント」サブセグメントに含めて適宜開示している

注2: 各サブセグメント売上高はサブセグメント内取引を未消去

注3: 2026年3月期よりGMF(グループ運営負担金)の配賦方法及び金額を見直している

ライブを中心として増収

音楽事業 売上高推移



注1: 2026年3月期より売上高のサブセグメントを変更しており、従来の「ファンクラブ」サブセグメントは「マネジメント」サブセグメントに含めて適宜開示している

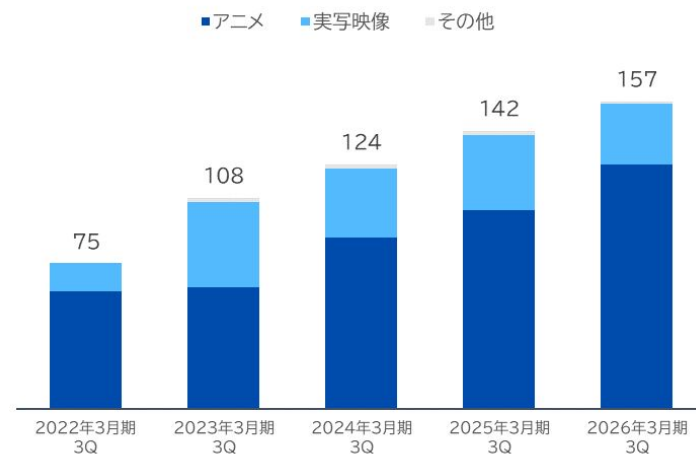
注2: 「その他」サブセグメントには、旧デジタル事業にて計上していた映像配信収入及びエイバックス通信放送株式会社の運営業務の受託収入(2023年6月末で終了)を含めている

アニメ作品の海外配信が好調に推移したことにより、増収増益

(百万円)	2025年3月期 3Q	2026年3月期 3Q	前年同期比	増減率
アニメ・映像事業 売上高	14,280	15,750	+1,470	+10.3%
アニメ	10,193	12,394	+2,201	+21.6%
実写映像	3,863	3,159	△704	△18.2%
その他	224	197	△27	△12.1%
営業利益	221	947	+725	+327.3%
営業利益率	1.6%	6.0%	+4.4pt	—

アニメ・映像事業 売上高推移

(億円)

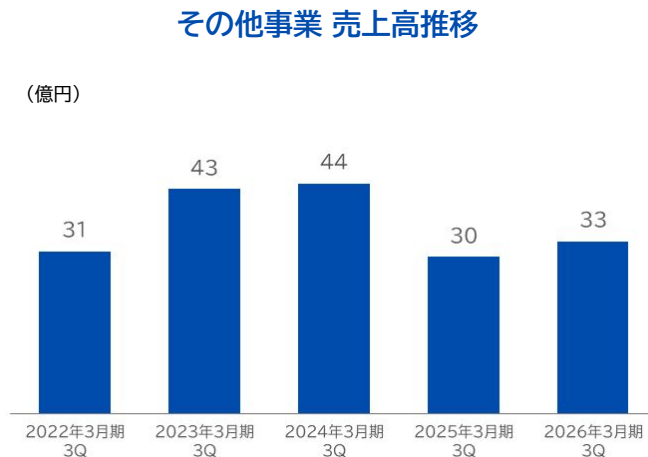


注1: 2026年3月期より売上高のサブセグメントを変更している

注2: 各サブセグメント売上高はサブセグメント内取引を未消去

注3: 2026年3月期よりGMF(グループ運営負担金)の配賦方法及び金額を見直している

(百万円)	2025年3月期 3Q	2026年3月期 3Q	前年同期比	増減率
その他事業 売上高	3,087	3,358	+270	+8.8%
営業利益	△586	△257	+328	—
営業利益率	—	—	—	—



2026年3月期 通期連結業績予想（2025年12月25日付公表数値）

2026年3月期通期予想における営業利益及び当期純利益は、第3四半期累計期間において予想数値を超過しているものの、当期パイプラインの進捗や費用執行の状況を踏まえ、2025年12月25日公表数値を据え置き

(百万円)	2025年12月25日付公表数値	
	営業利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
2026年3月期 連結業績予想 (2025年12月25日付公表)	3,000	2,800

Da-iCE



2025年11月12日、さいたまスーパーアリーナでの最終公演を終え、自身最大規模となるアリーナツアー「Da-iCE ARENA TOUR 2025 -EntranCE-」を完走。2026年1月14日には通算9枚目となるフルアルバム『TERMiNaL』をリリース。同月24日から、次なるアリーナツアー「Da-iCE ARENA TOUR 2026 -TERMiNaL-」が開幕。

Snow Man



2025年11月5日に5枚目のフルアルバム『音故知新』を発売。多種多様なジャンルの音楽をSnow Man流に表現した楽曲を収録した本作は、4作連続初週ミリオンを達成。

BE:FIRST



2025年10月29日にプレデビュー曲から最新曲までベストソングを収録したベストアルバム『BE:ST』を発売。年末には第76回NHK紅白歌合戦に出演し、2026年5月には味の素スタジアムで初のスタジアムライブの開催を予定。

株式会社サンリオとの戦略的パートナーシップに向けた基本合意

2025年12月、株式会社サンリオと戦略的パートナーシップに向けて基本合意
日本国内及びグローバル市場において更なるIPの創出・展開を図る



戦略的パートナーシップに向けた基本合意概要

音楽(ミュージックビデオ含む)制作分野	<ul style="list-style-type: none">・サンリオIPを活用した原盤制作に関する積極的協働・両社IPによるコラボレーション企画
イベント分野	<ul style="list-style-type: none">・サンリオによるエイベックス主催イベントへの協賛・サンリオ音楽イベントにおけるコラボレーションの更なる促進
マーチャンダイジング・販売流通	<ul style="list-style-type: none">・共同での商品企画、製造、物流連携・サンリオショップやエイベックスが運営するツリービレッジ等での共同販売
人材交流・支援	<ul style="list-style-type: none">・両社間での人材交流(相互出向等)

※本合意に伴い、「株式会社サンリオ」と当社の100%子会社「Avex Southeast Asia Pte. Ltd.」が2020年に設立した合併会社「SANRIO SOUTHEAST ASIA PTE. LTD.」は発展的に解消することとし、当社グループは保有する「SANRIO SOUTHEAST ASIA PTE. LTD.」株式30%を「株式会社サンリオ」に譲渡いたしました。本株式譲渡に関連して、当社は2026年3月期第3四半期において約10億円を持分法による投資利益及び特別利益として計上いたしました。

事業ポートフォリオの見直し

本日までに、子会社3社及び1事業を譲渡
今後も継続的に事業ポートフォリオ及びIPの選択と集中を進める方針

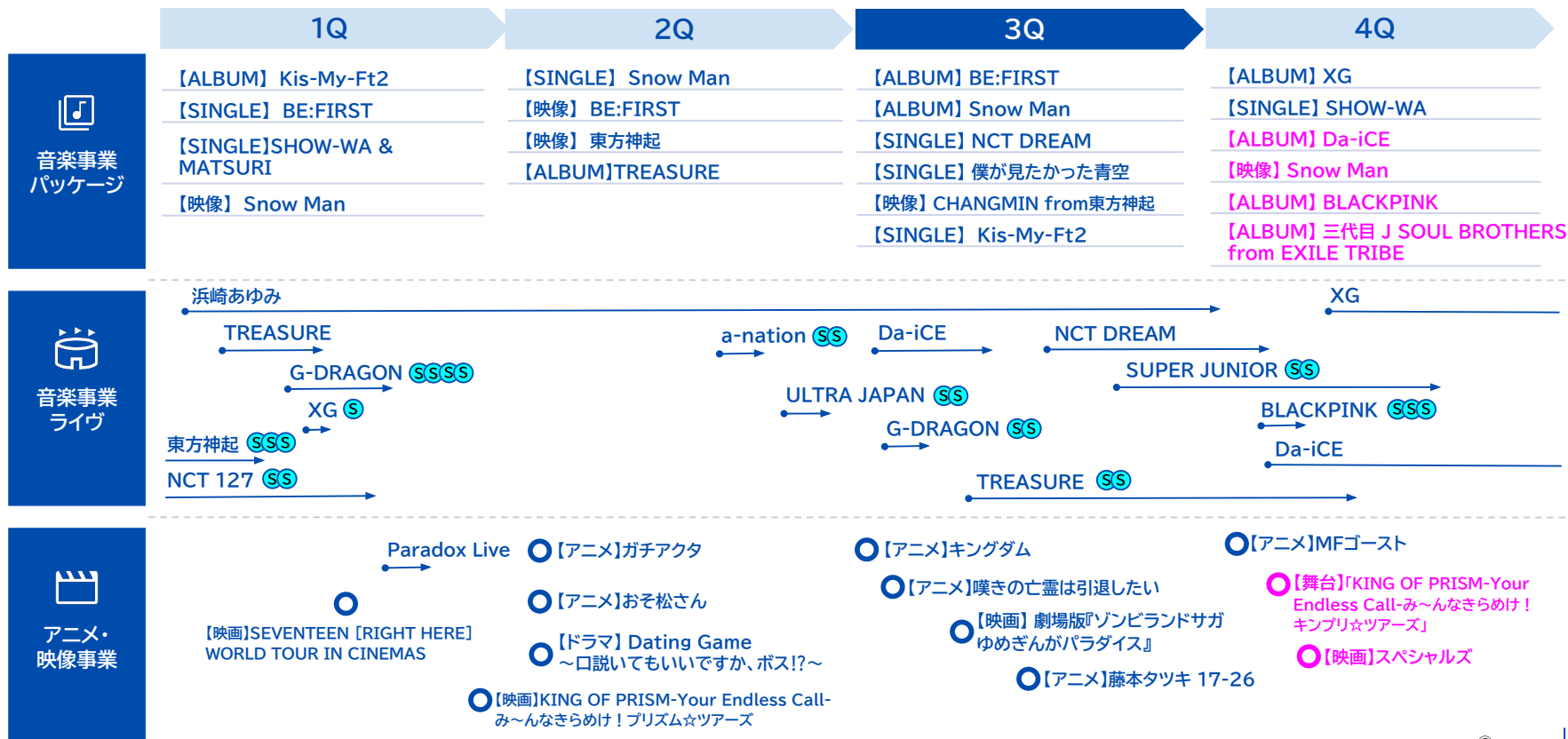
対象子会社	バーチャル・エイバックス(株) <small>※現株VEXZ</small>	(株)aNCHOR	(株)fuzz
事業内容	バーチャルIPの プロデュース及び運営	ゲームソフトウェアの 企画・制作・販売等	インターネットサービス及び デジタルコンテンツの企画・制作・運営
株式譲渡割合	81% (19%を継続保有)	100%	89% (当社保有全株式)
譲渡日	2025年10月	2026年1月	2026年1月
譲渡相手先	同社取締役	大手事業会社	同社代表取締役

上記3社のほか、ノンコア事業である1事業を大手事業会社に譲渡

2026年3月期 主要リリース予定 ※公表済タイトルのみ

🟢 スタジアム公演

— 新規公表



Kamal Wilson 第68回グラミー賞「最優秀R&Bソング賞」受賞



当社グループ北米拠点Avex Music Group(本社:ロサンゼルス)所属作家の
Kamal Wilson(カマル・ウィルソン)が、
R&BシンガーソングライターKehlani(ケラーニ)の楽曲「Folded」を通じて
第68回グラミー賞「最優秀R&Bソング賞」を受賞

受賞対象楽曲は、「Billboard Hot 100」上位を記録した世界的ヒット曲で
本年度のグラミー賞で「最優秀R&Bパフォーマンス賞」も受賞

Kamal Wilson

カリフォルニア州出身のソングライター兼プロデューサー。

11歳で初めて楽曲を制作して以来、R&B、ヒップホップ、ポップスなど多様なジャンルで活躍。

北米音楽出版事業の成長に伴い、グローバルヒットIPの蓄積が着実に進行

グラミー賞:米ザ・レコーディング・アカデミーが主催する、世界最高峰の音楽賞。1959年に第1回授賞式を開催。音楽産業において優れた芸術的・技術的功績を残したアーティストやクリエイターに授与される。

Appendix.

『藤本タツキ 17-26』

©藤本タツキ／集英社・「藤本タツキ 17-26」制作委員会



原点が、動き出す

藤本タツキ 17-26

「チェンソーマン」「ルックバック」の鬼才・藤本タツキが
17歳から26歳までに描いた8作品をアニメ化

「庭には二羽ニワトリがいた。」

監督：長屋誠志郎 制作：ZEXCS

「人魚ラブソディ」

監督：渡邊徹明 制作：100studio

「佐々木くんが銃弾止めた」

監督：本村延景 制作：ラバントラック

「目が覚めたら女の子になっていた病」

監督：寺澤和晃 制作：スタジオカフカ

「恋は盲目」

監督：武内宣之 制作：ラバントラック

「予言のナユタ」

監督：渡邊徹明 制作：100studio

「シカク」

監督：安藤尚也 制作：GRAPH77

「妹の姉」

監督：本間修 制作：P.A.WORKS

原作：藤本タツキ「藤本タツキ短編集 17-21」「藤本タツキ短編集 22-26」(集英社・ジャンクコミックス刊)
制作総括：FLAGSHIP LINE 製作：「藤本タツキ 17-26」製作委員会 ©藤本タツキ／集英社・「藤本タツキ 17-26」制作委員会

11月8日(土)よりプライムビデオで世界独占配信

※作品の視聴には会員登録が必要です(Amazonプライムについて詳しくはamazon.co.jp/primeへ)。

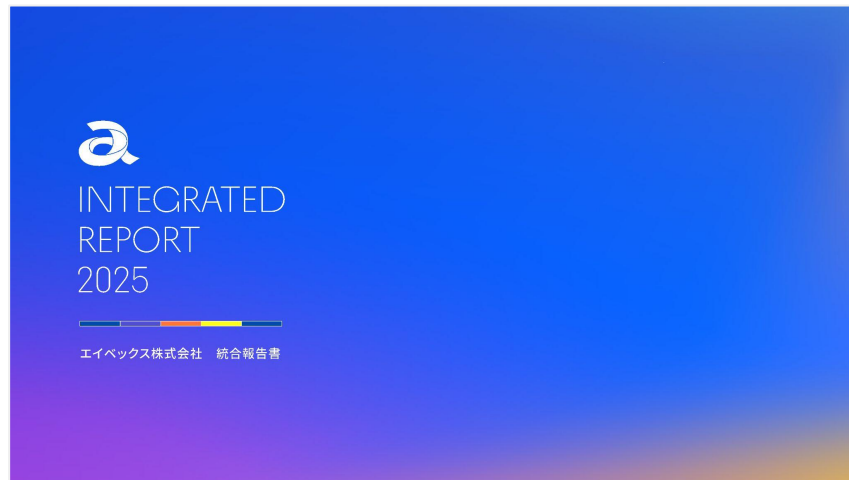
2026年3月期3Qハイライト

主な ニュース リリース

5月27日	プレスリリース	日本人8人組ボーイズグループ・ONE OR EIGHT 米国大手レコード会社Atlantic Music Groupとグローバルメジャー契約を締結
6月3日	プレスリリース	代表取締役社長CEOの黒岩及びAvex Music Group LLC CEOのBrandon Silversteinが米ビルボード誌「Billboard's 2025 Global Power Players」に選出
7月1日	IR	当社グループ各社の役員の異動に関するお知らせ
7月14日	プレスリリース	国内最大級の累計動員数を誇る夏フェス「a-nation 2025」開催が決定！2025年8月30日(土)、31日(日)／会場：味の素スタジアム
8月18日	プレスリリース	「avex Youth studio TOKYO」が本格稼働
8月20日	プレスリリース	アーティストが「才能や夢を信じる力」の大切さを伝える出張型キャリア教育プログラム「avex class」が第19回キッズデザイン賞を受賞
8月22日	IR	子会社の役員の異動に関するお知らせ
9月29日	IR	連結子会社の異動(株式譲渡)及び役員の異動に関するお知らせ
12月25日	IR	持分法適用関連会社の異動(株式譲渡)による特別利益の計上及び株式会社サンリオとの戦略的パートナーシップに向けた基本合意に関するお知らせ
12月25日	IR	業績予想の修正に関するお知らせ
12月25日	プレスリリース	サンリオとエイバックス、東南アジアでの合併会社の事業拡大を経て、戦略的パートナーシップに向けて基本合意ー IP活用のグローバル展開をさらに加速 ー
26年1月9日	IR	統合報告書「INTEGRATED REPORT 2025」
26年2月5日	プレスリリース	エイバックス所属作家 Kamal Wilson、第68回グラミー賞「最優秀R&Bソング賞」受賞

統合報告書「INTEGRATED REPORT 2025」

この度公表した統合報告書では、当社が注力する「グローバルを見据えたIP創出」をテーマに、各IPの戦略や実績を特集したほか、各事業の取り組みや非財務情報など、当社事業のご理解をより深めていただける内容となっております。ぜひご覧ください。



統合報告書

「INTEGRATED REPORT 2025」

<https://avex.com/ip/ia/ir/library/integrated-reports/>



2026年3月期コンテンツハイライト

音楽事業:ライブ

アーティスト	タイトル	期間
東方神起	東方神起 20th Anniversary LIVE TOUR ~ZONE~	1Q(24年11月~4月)
NCT 127	NCT 127 4TH TOUR 'NEO CITY : JAPAN - THE MOMENTUM'	1Q(3月~5月)
TREASURE	2025 TREASURE FAN CONCERT [SPECIAL MOMENT] IN JAPAN	1Q(4月~5月)
浜崎あゆみ	ayumi hamasaki ASIA TOUR 2025 ㊦ I am ayu -ep. II-	1Q~4Q(4月~1月)
G-DRAGON	G-DRAGON 2025 WORLD TOUR [Übermensch] IN JAPAN	1Q(5月)
XG	XG 1st WORLD TOUR "The first HOWL" FINAL Landing at TOKYO DOME	1Q(5月)
フェス	a-nation 2025	2Q(8月)
フェス	ULTRA JAPAN 2025	2Q(9月)
G-DRAGON	G-DRAGON 2025 WORLD TOUR [Übermensch] IN OSAKA : ENCORE	3Q(10月)
Da-iCE	Da-iCE ARENA TOUR 2025 -EntranCE-	3Q(10月~11月)
TREASURE	TREASURE TOUR [PULSE ON] IN JAPAN	3Q~4Q(10月~26年2月)
NCT DREAM	2025 NCT DREAM TOUR <THE DREAM SHOW 4 : DREAM THE FUTURE> in JAPAN	3Q~4Q(11月~26年1月)
SUPER JUNIOR	SUPER JUNIOR 20th Anniversary TOUR <SUPER SHOW 10> in JAPAN	3Q~4Q(12月~26年3月)
BLACKPINK	BLACKPINK 2025 WORLD TOUR IN TOKYO	4Q(26年1月)
Da-iCE	Da-iCE ARENA TOUR 2026 -TERMiNaL-	4Q~翌1Q(26年1月~4月)
XG	XG WORLD TOUR: THE CORE	4Q~翌1Q(26年2月~4月)



東方神起



TREASURE



BLACKPINK

2026年3月期コンテンツハイライト

音楽事業:パッケージ

アーティスト	タイトル	形態	発売月
Kis-My-Ft2	MAGFACT	アルバム	1Q 5月
BE:FIRST	GRIT	シングル	1Q 5月
SHOW-WA & MATSURI	僕らの口笛	シングル	1Q 6月
Snow Man	Snow Man Dome Tour 2024 RAYS	DVD/Blu-ray	1Q 6月
Snow Man	SERIOUS	シングル	2Q 7月
BE:FIRST	BE:FIRST DOME TOUR 2024-2025 “2:BE”	DVD/Blu-ray	2Q 8月
東方神起	東方神起 20th Anniversary LIVE TOUR ~ZONE~	DVD/Blu-ray	2Q 8月
TREASURE	LOVE PULSE	アルバム	2Q 9月
BE:FIRST	BE:ST	アルバム	3Q 10月
Snow Man	音故知新	アルバム	3Q 11月
NCT DREAM	Beat It Up	アルバム	3Q 11月
僕が見たかった青空	あれはフェアリー	シングル	3Q 12月
三代目 J SOUL BROTHERS from EXILE TRIBE	三代目 J SOUL BROTHERS 15TH ANNIVERSARY STADIUM LIVE “JSB FOREVER ~ONE~”	DVD/Blu-ray	3Q 12月
Kis-My-Ft2	&Joy	シングル	3Q 12月
Da-iCE	TERMiNaL	アルバム	4Q 1月
Snow Man	Snow Man 1st Stadium Live Snow World ~日産スタジアム~	DVD/Blu-ray	4Q 1月
XG	THE CORE - 核	アルバム	4Q 1月
BLACKPINK	DEADLINE	アルバム	4Q 2月
三代目 J SOUL BROTHERS from EXILE TRIBE	ONE	アルバム	4Q 3月



Kis-My-Ft2



SHOW-WA & MATSURI



僕が見たかった青空

2026年3月期コンテンツハイライト

アニメ・映像事業

ジャンル	フォーマット	タイトル	公開/開催
アニメ	ライブ	ひみつのアイプリ×プリパラ プリ♡プリライブ	1Q 4月
実写	映画	SEVENTEEN [RIGHT HERE] WORLD TOUR IN CINEMAS	1Q 5月
アニメ	ライブ	Paradox Live Dope Space	1Q 6月
アニメ	映画	劇場版「KING OF PRISM Your Endless Call み～んなきらめけ！プリズム☆ツアーズ」	1Q 6月
アニメ	TVシリーズ	TVアニメ「追放者食堂へようこそ！」	2Q 7月
アニメ	TVシリーズ	TVアニメ『ガチアクタ』	2Q 7月
アニメ	TVシリーズ	TVアニメ「おそ松さん」第4期	2Q 7月
アニメ	ライブ	ひみつのアイプリ×ワッチャプリマジ！ プリ♡プリライブ	2Q 7月
実写	TVシリーズ	Dating Game～口説いてもいいですか、ボス!？～	2Q 7月
アニメ	TVシリーズ	TVアニメ「キングダム」第6シリーズ	3Q 10月
アニメ	TVシリーズ	TVアニメ「嘆きの亡霊は引退したい」	3Q 10月
アニメ	映画	劇場版『ゾンビランドサガ ゆめぎんがパラダイス』	3Q 10月
アニメ	配信アニメ	藤本タツキ 17-26	3Q 11月
アニメ	TVシリーズ	TVアニメ『MFゴースト 3rd Season』	4Q 1月
実写	舞台	舞台「KING OF PRISM-Your Endless Call-み～んなきらめけ！キンプリ☆ツアーズ」	4Q 2月
実写	映画	スペシャルズ	4Q 3月



© 藤原圭・奥堂秀吉・講談社／「ガチアクタ」製作委員会
ガチアクタ



©T-ARTS/syn Sophia/エイベックス・ピクチャーズ/タツノコプロ/
舞台「KING OF PRISM」製作委員会2026
舞台「KING OF PRISM-Your Endless Call
-み～んなきらめけ！キンプリ☆ツアーズ」



© 2026「スペシャルズ」フィルムパートナーズ
スペシャルズ

連結損益計算書

(百万円)	2025年3月期 3Q	2026年3月期 3Q	前年同期比	増減率
売上高	92,607	103,060	+10,452	+11.3%
売上原価	66,238	73,320	+7,081	
売上総利益	26,368	29,739	+3,370	+12.8%
売上総利益率	28.5%	28.9%	+0.4pt	
人件費	9,313	9,531	+217	
販促宣伝費	5,197	5,687	+489	
一般経費	13,119	11,507	△1,612	
販管費合計	27,631	26,725	△905	
営業利益	△1,262	3,013	+4,276	—
営業利益率	—	2.9%	—	
営業外収益	280	658	+377	
営業外費用	160	155	△4	
経常利益	△1,141	3,516	+4,658	—
特別利益	6,514	1,053	△5,460	
特別損失	666	281	△384	
税金等調整前四半期純利益	4,706	4,289	△417	△8.9%
法人税等	2,360	881	△1,478	
非支配損益	191	339	+148	
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,155	3,067	+912	+42.3%

連結貸借対照表及び連結キャッシュ・フロー計算書

連結貸借対照表

(百万円)	2025年3月末	2025年12月末
資産の部		
流動資産	77,774	81,976
現金・預金	35,690	33,266
売掛金等	22,952	23,686
棚卸資産	4,910	6,873
その他	14,221	18,150
固定資産	28,186	28,948
有形・無形固定資産	11,161	14,574
投資有価証券	9,839	7,270
その他	7,185	7,103
資産合計	105,960	110,924
負債の部		
流動負債	52,834	57,190
買掛金等	2,972	2,621
未払金	29,511	28,138
未払法人税等	2,105	377
返金負債	1,323	1,216
その他	16,921	24,836
固定負債	2,013	1,618
負債合計	54,848	58,809
純資産の部		
純資産合計	51,112	52,114
負債及び純資産合計	105,960	110,924

連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円)	2025年3月期 3Q	2026年3月期 3Q
キャッシュ・フロー計算書		
営業活動によるCF	△2,091	1,126
投資活動によるCF	3,627	△788
財務活動によるCF	△4,066	△2,847
連結キャッシュ・フロー	△2,530	△2,509
現金及び現金同等物に係る換算差額	143	48
現金及び現金同等物の増減額	△2,387	△2,461
現金及び現金同等物の期首残高	46,933	35,690
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額	△3,439	36
現金及び現金同等物の四半期末残高	41,106	33,266
フリー・キャッシュ・フロー	1,535	338

音楽事業セグメント業績

(百万円)	2025年3月期 3Q	2026年3月期 3Q	前年同期比	増減率
売上高	79,265	85,312	+6,046	+7.6%
ライブ	29,451	37,942	+8,490	
マーチャンダイジング	5,385	5,220	△164	
マネジメント	8,113	8,394	+281	
音楽パッケージ	15,154	13,511	△1,642	
音楽配信	10,082	11,426	+1,344	
音楽出版	2,434	2,419	△15	
E-コマース	12,010	11,974	△35	
その他	5,439	5,873	+434	
売上原価	57,293	60,893	+3,600	
売上総利益	21,972	24,418	+2,445	+11.1%
売上総利益率	27.7%	28.6%	+0.9pt	
人件費	5,465	5,588	+123	
販促宣伝費	4,387	4,558	+170	
一般経費	6,511	5,343	△1,167	
GMF(グループ運営負担金)	6,512	6,598	+86	
販管費合計	22,876	22,089	△786	
営業利益	△904	2,328	+3,232	—
営業利益率	—	2.7%	—	

注1: 2026年3月期より売上高のサブセグメントを変更しており、従来の「ファンクラブ」サブセグメントは「マネジメント」サブセグメントに含めて遡及開示している

注2: 各サブセグメント売上高はサブセグメント内取引を未消去

注3: 2026年3月期よりGMF(グループ運営負担金)の配賦方法及び金額を見直している

アニメ・映像事業セグメント業績

(百万円)	2025年3月期 3Q	2026年3月期 3Q	前年同期比	増減率
売上高	14,280	15,750	+1,470	+10.3%
アニメ	10,193	12,394	+2,201	
実写映像	3,863	3,159	△704	
その他	224	197	△27	
売上原価	10,581	11,397	+816	
売上総利益	3,698	4,352	+654	+17.7%
売上総利益率	25.9%	27.6%	+1.7pt	
人件費	958	1,019	+60	
販促宣伝費	829	1,055	+225	
一般経費	592	637	+44	
GMF(グループ運営負担金)	1,095	692	△402	
販管費合計	3,476	3,405	△71	
営業利益	221	947	+725	+327.3%
営業利益率	1.6%	6.0%	+4.4pt	

注1: 2026年3月期より売上高のサブセグメントを変更している

注2: 各サブセグメント売上高はサブセグメント内取引を未消去

注3: 2026年3月期よりGMF(グループ運営負担金)の配賦方法及び金額を見直している

その他事業セグメント業績

(百万円)	2025年3月期 3Q	2026年3月期 3Q	前年同期比	増減率
売上高	3,087	3,358	+270	+8.8%
売上原価	2,065	1,975	△90	
売上総利益	1,022	1,383	+360	+35.3%
売上総利益率	33.1%	41.2%	+8.1pt	
人件費	851	792	△58	
販促宣伝費	31	64	+32	
一般経費	679	747	+68	
GMF(グループ運営負担金)	46	37	△9	
販管費合計	1,608	1,641	+32	
営業利益	△586	△257	+328	—
営業利益率	—	—	—	

注: 2026年3月期よりGMF(グループ運営負担金)の配賦方法及び金額を見直している

免責事項

本資料に記載されている将来に関する内容は、当社グループが資料作成時点において入手可能な情報に基づいたものであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでおります。

特に当社グループの事業領域は、一般的な経済状況以外にも業績に影響を与えうる要因が数多く存在しているため、実際の業績等は、様々な要因により将来の見通しと異なる場合があることをあらかじめご承知おきください。

本資料に関するお問い合わせ先

エイバックス株式会社
経営管理本部 経営管理グループ

<https://avex.com/jp/ja/contact/ir/>

